

子どもに夢と希望を
市民に元気を

お年寄りには安心安全を



飯山市第4次総合計画
後期基本計画

ダイジェスト版

飯山市

「悠久のふるさと」を次世代に

飯山市長 石田 正人



わたしたちの先人がつくりあげてきた里山と田園は、山々の稜線と千曲川に抱かれて、“悠久のふるさと飯山”を連想させる美しい風景、本物の季節感、四季折々の豊かな恵みを私たちにもたらしてくれています。そして、長い歴史によって育まれた伝統文化、雪国の厳しい自然環境のもとで培われた温かい人情などが受け継がれています。

本市では、平成 15 年度に「ふるさとの宝を大切につたえ、50 年・100 年後にも輝きつづける『いいやま』…」を理念とした 10 年プラン「飯山市第 4 次総合計画 基本構想」を策定し、さらにこの構想を基に総合的、計画的に進めるための前期 5 ヶ年の基本計画（平成 15 年度～19 年度）を策定し振興施策を展開してまいりました。

しかしながら、少子高齢社会の到来や国による地方分権の推進を背景にした三位一体改革のもと、どの自治体も行政運営が大変難しい状況に至っております。

このように財源が限られる状況下では、政策の「選択と集中」により、重点的・効率的な成果重視の財源配分を進める必要があります。

このため、今回策定しました後期 5 ヶ年の基本計画（平成 20 年度～24 年度）では、前期基本計画の達成状況の分析、評価を基に見直しを行い、さらに四つの柱を中心に重点プロジェクト・重点施策を盛り込み、進むべき方向を明確にしました。また、重点プロジェクトは取り組み主体を市、市民に分けて進めてまいります。

平成 26 年度には、北陸新幹線の金沢まで開通にあわせ JR 飯山駅を併設した新駅が開業し、飯山市は、北信州の玄関口となります。本計画期間の 5 年間は、広域観光の推進、新駅と連動した土地利用・新産業の立地、新幹線駅を基軸にした回遊性のあるまちづくりなどを重点的に取り組み、「子どもに夢と希望を 市民に元気を お年寄りには安心安全を」与えられる飯山市づくりを進め、先人から授かった悠久のふるさと飯山を、大切に次の世代につたえていく所存であります。

最後になりましたが、熱心な審議をいただきました審議会の皆様、沢山の意見を賜りました市民の皆様は心から御礼申し上げます。

平成 20 年 3 月



第4次総合計画 基本構想の趣旨

今日の社会情勢は、本格的な少子高齢化や人口減少、社会経済の急速なグローバル化、国や地方における財政状況の悪化、地域間格差など、めまぐるしい変化の時代を迎えています。

この大きな変動期にあつて、本市や市民生活を取り巻く環境もその影響を受けることとなり、種々の課題を抱えるに至っており、なかでも本市の財政状況はたいへん厳しい状況です。

これらの情勢・課題に対応するためには、新たな将来都市像と理念を掲げ、長期的視野に立った指針を示す総合計画の策定が必要です。

飯山市では、平成15年度に「ふるさとの宝を大切につたえ、50年・100年後にも輝きつづける『いいやま』…」を理念とした10年プラン「飯山市第4次総合計画 基本構想」を策定しました。

計画の構成と期間

基本構想

総合計画とは、地域づくりの最も上位に位置づけられる行政計画であり、長期展望に立った計画的、効率的な行政運営の指針です。一般に、総合計画は基本構想・基本計画・実施計画の3本柱で構成され、基本構想については、地方自治法で「市町村はその事務を処理するに当たっては、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならない」と定められています。飯山市の基本構想の計画期間は、平成15年度～24年度の10年間です。

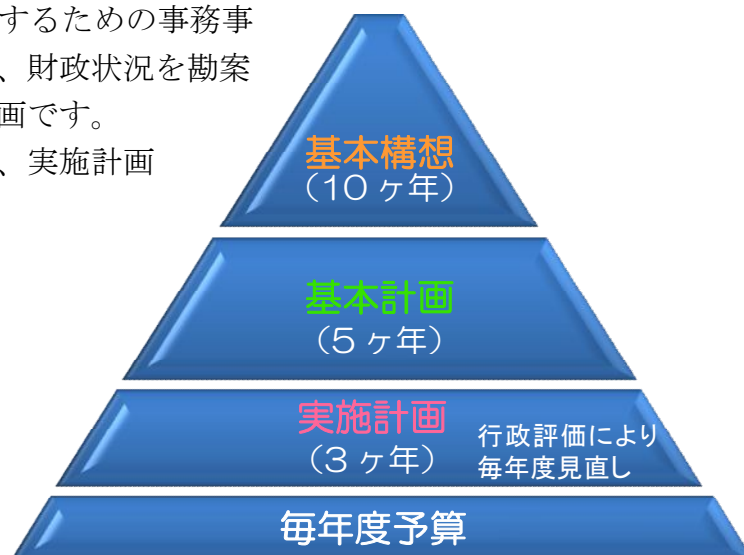
基本計画

基本構想で掲げる将来の目標等を実現するための政策や施策を示すもので、基本構想の下位に位置づけられます。前期・後期の各基本計画が策定され、今回の後期基本計画は平成20年度～24年度の5年間となります。

実施計画

基本計画に定められた施策を具体化するための事務事業について、優先度、緊急度、重要度、財政状況を勘案し、事業費、財源を定める3年間の計画です。

行政評価により毎年度見直しを行い、実施計画をもとに毎年度予算が編成されます。



後期基本計画の位置付けと四つの柱

第4次総合計画・基本構想 (平成15年度～24年度)

基本構想とは、まちづくりの将来都市像と理念を掲げ、それを実現するための施策の構想などをまとめたものです。

前期基本計画 (平成15年度～19年度)

構想を実現するために、目標別に取り組みべき施策を体系的・総合的に示すものが基本計画です。前期・後期5ヶ年に分けて策定します。

自立計画 (平成18年度～24年度)

「自立のための市民会議」を設置し、市民委員の皆様から提言、ご意見をいただきました。「重点化、集中化」という視点で自立のための計画を策定しました。

後期基本計画 (平成20年度～24年度)

前期基本計画の達成状況の分析、評価を基に見直しを行い策定しました。さらに、四つの柱を中心に重点プロジェクト・重点施策を盛り込み、「選択と集中」を明確にしました。

四つの柱

産業の活性化

移住・定住、通勤・通学対策

0歳からの安心・安全 豊かな教育

共存・共栄やむこうがらみ

重点プロジェクト

重点施策

後期基本計画で最も力を入れて取り組む施策を、重点プロジェクトとして掲げて目標を設定しました。

重点プロジェクト	目 標 (平成 24 年度)
<p>市が主体と なって取り組む プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 新幹線駅と連動した土地利用の推進 ◎ 新幹線駅開業を見据えた新産業立地 広域観光の推進 ◎ 農産物の高付加価値化 ◎ 移住定住の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線駅周辺への企業立地 ・工業団地への誘致 5事業所 ・新規開業 5事業所 ・観光客数 144万人→150万人(5%増) ・農産物直売所 1 施設、加工所 1 施設整備 ・定住人口 25,000人
<p>市民が主体と なって取り組む プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 中高年の健康増進と介護予防 ◎ ごみ減量の推進 ◎ 自主防災会の設置と防災意識の高揚 	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率 15.8%→18% (介護予防をしない場合の推計は20%) ・可燃ごみ処理量を10%削減 ・自主防災会の設置 41集落→全集落

(現況は H18 年度実績)

四つの柱を中心に、「選択と集中」により重点施策を設定しました。

【四つの柱】

【重点施策】

○は重点プロジェクトに関連する重点施策です



移住・定住、通勤・通学対策

移住定住のための住宅政策、雇用環境整備、情報発信

○ふるさと回帰・移住定住施策の充実

- ・多様なメディアを駆使した「いいやまの情報」の発信、PR
- ・ふるさと飯山会、飯山応援団との連携強化

定住推進の環境整備

- ・市民生活に配慮した公共交通の再編
- ・住宅団地の販売促進
- ・市街地での公営住宅の建設

雪に強いまちづくりの推進

- ・生活道路の除排雪の充実と雪対策を考慮した道路改良・整備

0歳からの安心・安全、豊かな教育

子育て支援・少子化対策事業の充実

- ・子育て支援センター・児童センターの施設整備・機能充実
- ・子育てにかかわる相談・指導体制の充実
- ・保育園の統合の推進

学力向上と特色ある教育の実現

- ・学力の向上と個性や創造性、健やかなこころを伸ばす教育内容の充実
- ・ふるさと教育の推進
- ・中学校の統合の推進

市民誰もが楽しめるスポーツ環境づくり

- ・生涯スポーツ活動の推進
- ・スポーツクラブの育成支援

飯山の宝の共有と市民参加による文化活動支援

- ・多様な生涯学習活動の充実
- ・生涯読書の推進
- ・人形館の建設

共存・共栄やさしくまちづくり

健康で心豊かな生活向上策、地域医療の充実

○健康増進・介護予防の推進

- ・健康管理と疾病予防対策の推進
- ・地域中核病院の整備拡充と医師確保支援
- ・在宅介護の支援体制の強化
- ・地域福祉意識の高揚と活動の推進
- ・高齢者・障害者等の地域活動への参加と就労の支援
- ・障害者の自立支援の推進
- ・安全でおいしい水の安定的な供給

協働するまちづくりの推進

- ・市民と市が協働するまちづくりの推進
- ・地域活動の活性化支援
- ・ボランティア団体及びNPOの育成とネットワークづくり

環境にやさしいまちづくりの推進

○ごみの排出抑制の推進

- ・資源物の回収と再生利用の推進
- ・公害発生の抑制
- ・公共下水道等のつなぎ込み促進

防災体制の確立

- ・治山・治水事業の推進
- 自主防災会の設置及び防災意識高揚と体制整備
- ・地震対策の推進

地域での助け合い、人にやさしい社会・環境づくりの推進

- ・人権尊重意識の向上と人権教育の推進
- ・女性の社会参画促進と起業支援
- ・駅・歩道・公共施設におけるバリアフリー化の推進
- ・消費者の保護と賢い消費者の育成

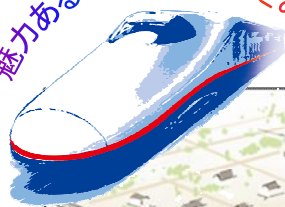
岳北地域の合併推進

- ・近隣との合併の推進

行政の効率化の推進

- ・財政の健全化と行政改革の推進
- ・納税意識の高揚と収納率の向上

魅力ある北信州の玄関をめざして



新幹線飯山駅(仮称)周辺整備イメージ図

飯山市第4次総合計画
後期基本計画
平成20年度～平成24年度

平成20年3月 飯山市 総務部 企画財政課
〒389-2292 長野県飯山市大字飯山 1110-1
TEL 0269-62-3111 (代表) FAX 0269-62-5990
E-mail: kikaku@city.iiyama.nagano.jp